

Sports Net
ちば No. 105
New Japan Sports Federation in Chiba Prefecture
2011年1月7日

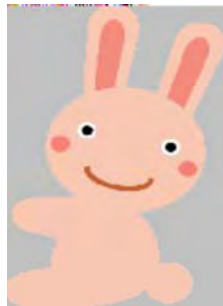
「スポーツは平和とともに」
新日本スポーツ連盟
千葉県連盟
〒263-0024
千葉市稲毛区穴川3-1-17
TEL 043-287-7353 FAX 043-256-1454
http://sports.geocities.jp/njsf_chiba

スポーツ連盟の理念を基に、協議会の力を発揮しよう
新日本スポーツ連盟千葉県連盟 理事長 浅沼義明

新年明けましておめでとうございます。皆様方の益々のご健勝とご清栄を心より祈念いたします。

昨年は、新日本スポーツ連盟千葉県連盟40周年の節目の年であり、多くの方々の賛助を得、記念行事も盛大・成功裡に開催することができました。感謝申し上げます。

さて、節目というのは、過去を総括し今後の発展を模索する様々な方策を明らかにすることであるならば、節目を明確にする必要があります。



そこで、今年は年度の最初から行動を起こしたいと思ひ、手始めに今までの40年間は常任理事が資料を作成し、会議に出て会場を確保してきた調整会議関連の仕事は協議会に依拠した活動にしたいと思ひます。会場や役員の手配が確保できなくて競技会の開催ができない可能性もあるが、そこは各協議会が不退転の決意で行動してほしいと願っています。最初が肝心。最初がよければすべてよし、決意の源は新日本スポーツ連盟の理念の理解・掌握にあります。

節目といえは2010年12月22日の赤旗には新日本スポーツ連盟会長の永井博氏が、「私たちのスポーツ基本法をめぐる動向の節目について」記述しています。文科省が8月に発表した「スポーツ立国戦略」を関連したスポーツ基本法を次期国会で討議することのこと。それを受けて「スポーツ分野においても基本法が論議される時代を迎えた。わが国のスポーツの歩みにおけるひとつの画期といえる」「論議にあたって何

よりも拙速を避け、国民的な論議がわきおこるようにする」「スポーツ関係者はそれぞれの立場から積極的な発言が重要」そして、スポーツ連盟の立場からスポーツ基本法についての基本的な考えを述べています。スポーツ連盟は創立以来「スポーツは万人の権利」と宣言したスポーツ団体でもあり基本法には「スポーツ権」という理念を基本におくべきだ。それはユネスコ体育・スポーツ国際憲章やオリンピック憲章にもある。スポーツ権の根拠・内容が世界的なレベルまで到達、合意できるかどうか、私たちの積極的な意見の表明や提言に係わっていると。

スポーツ連盟の理念の根幹は3大スローガンでもある「いつでも・どこでも・だれでもスポーツ」ができる場と「スポーツわれら主人公」のスポーツ権、「スポーツは平和と共に」の協力・共同で争いのない世界、を如何に造るかに係わっています。同じ紙面に永井会長・和食理事長・桑名事務局長の写真入で文科省に「2011年度の国のスポーツ振興施策と予算に関する要望」を手渡し4項目にわたり要請しています。



- 1 公共スポーツ施設の拡充・改修の推進
- 2 自主的スポーツクラブ育成の支援
- 3 競技力向上に関するスポーツ団体の自主性の尊重
- 4 スポーツ連盟の事業への援助
千葉県連盟に加盟している各協議会も、このような画期である節目に、全国連盟と連動し、連盟の理念を理解し、おおいに力を発揮されることを願って新年のあいさつとします。

40年の歴史を基に新たなスタートを 県連盟創立40周年記念行事を開催

昨年の11月27日（土）ホテル・ポートプラザちばで千葉県連盟創立40周年記念レセプションを開催しました。

5月に発足した実行委員会は、記念行事として、記念誌の発行とレセプションを計画、記念誌は当日参加者に手渡されました。

レセプションに先立ちスポーツ評論家の大野晃氏の講演が行なわれました。大野氏の講演は、「競技者中心のスポーツとは」と題し、競技者（選手）の意向を抜きにコーチ・指導者が営利や出世に利用している現在のスポーツ界のありやマスコミの現状を憂うとともに、愛好者中心のスポーツの普及を追い求めている新日本スポーツ連盟に一層の奮起を訴える力のこもった内容でした。



若松ファンタジーによる和太鼓のオープニングから始まったレセプションには永井博全国連盟会長、和食昭夫理事長をはじめ、労働組合・医療・法律関係者そして各種目協議会役員やクラブから70名を越える参加者で大いに盛り上がりました。

特に森谷塾の小学生と大人の空手演武に会場はその迫力に圧倒され、若松ファンタジーの小学生と共に、終了後大きな拍手につつまれました。



(浅沼理事長の挨拶)



(和太鼓による演奏)

講演とレセプション共に出席した小須田 淳卓卓球協議会会長から感想文が寄せられました。

大変有意義で楽しい集まりでした。

大野晃先生のお話しは全面的に賛成です。やはりスポーツは自発的のものが大切と思います。その点、スポーツ連盟は愛好者を重視し、民主的な団体を目指していると思いますが、先生のお話しはそのことの必要性を強調されていたと思います。

卓球協議会からは当日東京で全国大会が開催されており、運営に携わっていた役員も多かったことから金子泰夫さん、楠田ユキさん、岩井ひで子さんの計4名が参加、小人数でしたが美味しい料理とお酒で楽しい一時を過ごしました。

日野正生さんが組織する和太鼓は大変力強く、森谷里美さんが子供さん達を熱心に指導されている姿を見て感動しました。また、全国連盟から永井博さん、和食昭夫さんが参加され、激励を受けました。そして千葉県連盟の今後の発展の兆しを感じました。今後もみんなで団結してがんばりたいと思います。



森谷塾による
「形」の演武
お父さんと
息子さん



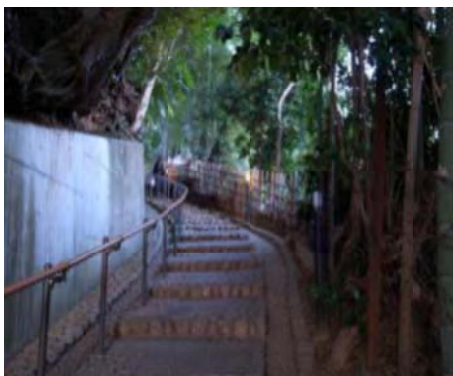
(レセプション参加の皆様)

自然豊かな手賀沼散策

さる11月23日、都連盟の東京ウォーキング・クラブが主催する「自然豊かな手賀沼散策」が行われました。これはまだウォーキングクラブがない千葉県連盟にクラブ、協議会をつくることを応援しようとの意図のもと開催されたものです。

当日は小雨が降っていましたが、午後から上がるとの予報を信じて27名が東京を中心に神奈川からも集まりました。千葉からは計8名でしたが、1名は東京ウォーキング・クラブ所属の柏の男性、1名は神奈川ウォーキング・クラブ所属の稲毛の女性。我孫子駅前に集まっていると市のインフォメーション・センターの方が現れ、「我孫子の説明をさせてほしい」と言ってきました。少し話をしてもらい、すぐ近くのセンターに寄りパンフレットをもらいました。予定よりやや遅れて、秋本の案内で散策開始。

最初に訪れたのは徒歩で約15分強の「武者小路実篤旧邸」（現在は一般住宅のため公開されていません）、坂を下りハケの道を東へ、途中、坂を上がり「嘉納農園跡地」へ。ここは講道館柔道の創始者の嘉納治五郎が学校を建てようと買収した土地で、文部省の許可が下りなかったため農園に転用した所である。現在は住宅地になっている。また坂を下り、東へ。間もなく、手賀沼公園、ここで休憩。公園内には、広島で採火された「原爆の火」、バーナード・リーチの碑、ボート乗り場、図書館を含む多目的ホールなどがある。



休憩後、天神坂を上り、三樹荘（柳宗悦邸；一般住宅のため公開されていません）へ、向かいには嘉納治五郎別荘跡地（市立資料館として公開）。柳宗悦は民芸運動の中心人物で治五郎の甥である。常磐線が整備され、上野から1時間（当時）ほどの静閑な地として注目されて、嘉納が別荘を建て、甥の宗悦を呼び寄せた。宗悦を通じて白樺派（雑誌『白樺』に集った自由主義的人たち）が我孫子に集まったのである。

この後、10分ほど歩いて志賀直哉邸跡地と向かいの白樺文学館へ。ここには志賀から『蟹工船』で80年ぶりのブームを起こした小林多喜二に宛てた書簡などが展示されている。昼食は手賀大橋を渡り、道の駅「しょうなん」で、アイスや焼き芋を弁当にプラスして食べた参加者もいたようだ。

昼食後、大橋を戻り我孫子側へ、しばらく沼沿いを散策し鳥の博物館、水の館に寄る。鳥が恐竜の子孫であることを感じた展示があった。

午後4時過ぎ出発地点の駅前到着。2万歩、約14キロのウォーキングでした。解散後、有志でビール片手の反省会。千葉県にもウォーキングクラブの結成をということにはなりませんでしたが、2月に小湊線沿いの「菜の花ウォーク」を行おうとの話も出ました。（文責：秋本信孝）



※『千葉民報』2010. 12. 12に宇田川さんの取材記事が載っています。

優勝 三橋チーム (男子・一部) お当番ず (女子・一部) 冬季バドミントン大会を開催

年末12月25日(土)バドミントン協議会(準)は千葉公園体育館で恒例の冬季バドミントン大会・男女団体戦を開催しました。

事前の宣伝が十分ではなかったこともあり例年の半数29チームの参加でした。

当初1部の参加チームが少なかったため2・3部のみの大会を予想していましたが、ピークスポーツの斉藤康弘氏の呼びかけで県内でも指折りの社会人や高校のチームが参加しました。試合方法は1部は4チームのリーグ戦、2・3部は3チームのリーグ戦の後順位トーナメント戦を行いました。

「スポーツ連盟の大会はポイントが少ない」との声が毎回のように聞かれることから、今回は21ポイント3ゲーム、延長ありのほぼ正式ルールで行いました。

参加者は年末の忙しい時期ではありましたが、沢山試合が出来たと満足して家路につきました。



結果は以下の通りでした。

男子1部

- 優勝 三橋チーム
- 準優勝 千葉商大OB
- 第三位 寺内チーム



男子2部

- 優勝 NAS (A)
- 準優勝 祖師谷美容専門学校
- 第三位 NAS (B)

男子3部

- 優勝 バド・エンジェルズ
- 準優勝 市立船橋高校B

※ 男子3部は2チームのため2部の中で対戦し、最後に2チームによる対戦を行いました。

女子1部

- 優勝 お当番ず
- 準優勝 中袖倶楽部
- 第三位 スリーセブン

女子2部

- 優勝 うーうーぬー
- 準優勝 羽音組
- 第三位 ショーチック



寺内
チーム

東京から参加
うーうーぬー



女子3部

- 優勝 バド・エンジェルズ
- 準優勝 羽音組 (B)
- 第三位 市立船橋高校 (B)



(サンタクロースの装いで会場を沸かせた
千葉敬愛学園チームのお嬢さん達)

クラブ紹介

国武館

千葉県空手協議会

久しぶりに空手協議会からのクラブ紹介です。
昨年12月5日(日)千葉県総合スポーツセンター・武道館にて千葉県スポーツ祭典・空手大会が開催されました。会場にお邪魔しました。

応援席には「剛柔流 国武館」の大きな旗の前に小学生から中学生までの選手とその妹・弟君たち、そしてご父兄の方々が大勢で陣取り出場する選手に熱い声援を送っておられました。

- ① クラブ名 国武館
- ② 代表者 永野貴義
- ③ 連絡先 290-0071

市原市北国分寺台5-7-1-306
TEL 0436-42-2344



- ④ チームの概要(名前の由来・チームの特徴・練習日程・人数等)

名前の由来は国分寺台という地域にて活動しているので「国」の名前の一文字を入れました。
会員の人数は30名です。

練習会場と日程は国分寺台中学校武道館で毎週水・木曜日の午後6時50分から8時50分と市原中学校武道館で毎週土曜日の午後6時50分から午後8時50分までです。

チームは試合の勝敗にこだわるよりも「あいさつができること」「しっかり返事ができること」「元気に楽しく いっしょうけんめい練習に集中できること」を目標に精進しています。

- ⑤ クラブのアピール(今年度の抱負等)

道場としての歴史は浅く、まだまだ発展途上の段階ですが、基本・形・組手・アジリティトレーニングなど一回、2時間の練習時間を有効に活用し、精神力強化、体力強化を狙い練習しています。



(第46回千葉県スポーツ祭典より
国武館の選手でない可能性があります)

- ⑥ その他(スポーツに関する情報・スポーツ連盟に期待すること等)

メンホーが普及し、少年空手も盛んになってきましたが、旧来のメンホー無し的一本勝負の試合は貴重な存在だと思います。

千葉県スキー祭典のお知らせ

期日 2月11日(金)～13日(日)

場所 長野県・志賀高原スキー場

宿舎 岩菅ホテル 志賀高原発哺温泉

日程 2月10日 20:30千葉 21:00津田沼
2月13日 夜千葉帰着

参加費 大人3800円(2.5泊3日(5食))

お知らせ

お陰様で今年は間もなく定員となります。

お問合せは 千葉県スキー協議会(準)

電話043-287-7353 FAX 043-256-1454

2月行事予定

- | | |
|--------------------------------------|---------------------------------------|
| 1月 9日(日) チーム対抗テニス大会
第6回シニアテニス大会 | 2月 6日(日) サッカー協議会リーグ戦 |
| 1月15日(土) 第17回鈴木杯テニス大会 | 2月11日(祝) 加盟杯卓球大会 |
| 1月16日(日) サッカー協議会リーグ戦
第17回鈴木杯テニス大会 | 11日～13日 スキー祭典 志賀高原
(10日夜出発 13日夜到着) |
| 1月22日(土) 第17回鈴木杯テニス大会 | 2月13日(日) サッカー協議会リーグ戦 |
| 23日(日) 第17回鈴木杯テニス大会 | 2月26日(土) 第17回鈴木杯テニス大会 |
| 1月29日(土) 第17回鈴木杯テニス大会 | ※県及び各市の行事調整会議 |
| 30日(日) ミックスペアマッチ大会
(かずさ卓球協議会・内箕輪) | 2月 5日(土) 千葉県体育施設調整会議 |
| サッカー協議会リーグ戦 | 2月12日(土) 千葉市体育施設調整会議 |
| | 2月19日(土) 千葉市体育施設調整会議 |
| | 船橋・習志野・市原・四街道・八街等調整会議 |

第28回全国スポーツ祭典 陸上競技大会 記録(女子の部)

- 一般女子 100m**
第1位 落合夕貴 千葉明德高 12.88 +2.8
第2位 加瀬微波 千葉明德高 12.94
- 一般女子 200m**
第1位 落合夕貴 千葉明德高 26.56 +1.6 GR
第2位 牧村英莉 KWC 26.62 GR
- 一般女子 400m**
第1位 藤巻千夜子 千葉明德高 1.01.97
第2位 鶴久森知里 KWC 1.02.47
- 一般女子 800m**
第1位 藤巻千夜子 千葉明德高 2.28.90
第2位 大塚彩香 千葉明德高 2.32.35
- 一般女子 1500m**
第1位 仲田真衣子 自治医科大 5.12.63
第2位 西田早百合 國學院大陸同 5.13.20
- 一般女子 5000m**
第1位 関口泰子 ポポロAC 19.25.25
第2位 末松美穂 東久留米走友会 20.11.68
- 中学女子 100m**
第1位 城田 萌 打瀬中 13.17 +2.7
第2位 安田颯希 洛南中 13.45
- 中学女子 1500m**
第1位 池亀彩香 高柳中 4.44.85 GR
第2位 酒井優莉菜 高柳中 4.50.53

- 一般女子 4×100m**
第1位 早大同好会B 53.39
第2位 打瀬中A 53.90



女子100m決勝

女子200m決勝



- 一般女子 走高跳**
第1位 大竹朋子 京都府立大 1m50
第2位 瀧澤美奈実 花園中 1m45
- 一般女子 走幅跳**
第1位 三山香菜 日本女子大 5m15 +1.5
第2位 手登根桃子 千葉商業高 4m89 +1.5
- 一般女子 砲丸投**
第1位 崎田みなみ BLANKER 7m32
- 中学女子 走幅跳**
第1位 間 美和子 土氣中 4m73 +2.5
第2位 溝辺美夏 上菅田中 4m59 +0.8
- 中学女子 砲丸投**
第1位 岸 夏希 上菅田中 11m63 GR
第2位 上坂優稀 上菅田中 11m14 GR

※男子の記録は前号に記載済みです。